

庁議の概要

開催日 平成26年8月5日（火）

◎項目

- 1 平成26年10月広報計画案について【総務部】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

- 1 平成26年10月広報計画案について【総務部】

総務部より、資料に基づき平成26年10月広報計画案について説明が行われた。

- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○9月補正予算等について

（総務部）

9月補正予算見積書提出を本日までとしていたが、災害の関係で予定通りにはいかないと思っている。9月補正以外にも、場合により専決処分その他諸々の対応が必要なこともあると思う。今回の災害も踏まえて各部局において必要なことがあれば、前広に財政課に相談いただきたい。一緒になって対応を考えさせていただく。

○求人拡大に関する連絡会議について

（商工労働部）

3月28日に締結した「求人拡大に関する協定」を締結した7者による第1回の求人拡大に関する連絡会議を8月5日に開催する予定である。関係者が集まって掘り起こしの動きをチェックするようにしている。一方で最近、掘り起こしと逆の動きとして各企業から人手不足といったことを聞く機会が若干増えたように感じており、会議でも議論をしてみるよう指示をしている。県内の商工関係や工業会など関係の方々から実態をまず聞いたうえで、人手不足ということも念頭に置いて、単なるマッチングということではなくて、そういうところにも少し意を配していくべきときに来ているのかと認識を持っている。

（知事）

地域福祉部は、社協の人材センター・研修センターがうまく機能するように、雇用確保のためにも取り組みを急いでほしい。

（地域福祉部）

今、9月補正予算を含めて検討している。

(教育委員会事務局)

県内企業への就職については進路指導でも力を入れてやっている。今まで課題だったのは、夏休みに進路指導をしないといけないということで、7月ぐらいの段階で求人を出してほしいということを以前よりお願いしている。だんだんと向上してきているが、どうしても県内企業には2月とか3月になって求人出すところもある。そうなるとうまいところがある。

(商工労働部)

その通りだと思う。県内では小規模な企業になると、どうしても毎年はなかなか難しく、3年に1回とかいうところがある、そうなるとうまの学校の方でもなかなかいうところがあるため、組織で対応できないかとか、業界側の知恵をどう出してもらいたいというのも要素の一つだと思う。そういうことも含めて意見交換をしたいと考えている。

○まち・ひと・しごと創生本部について

(東京事務所)

まち・ひと・しごと創生本部の準備室の作業が本格化している。引き続きアンテナを高くして情報収集に努めていきたい。

(知事)

まち・ひと・しごと創生本部に政策提言をしっかりと打ち込んでいくことが必要だと考えている。本県の関係で幾つか非常に有効だと思われる政策があると思っており、庁内で対応を考えたいうえで、打ち込んでいきたいと思っているので、引き続き情報収集をお願いするとともに、その心づもりしておいてほしい。